

日 ASEAN ユース・フォーラム
Take Actions for Social Change (TASC) 2023
募 集 要 項

1. 趣旨・目的

独立行政法人国際交流基金と公益財団法人かめのり財団は、ASEAN 大学ネットワークと共同で、日 ASEAN 友好協力 50 周年を記念し、ASEAN 各国と日本の若者間の相互理解を深めるための交流事業を実施します。

この事業は、「2050 年に向けて、より良い世界を共創する（共に創る）」を共通の関心事項として、社会課題解決のための具体的な行動を起こしたいと考えている大学学部生を対象に、多様な背景を持つ同世代の若者との国際交流とアイデア共有の機会を提供するものです。参加学生は、多様な価値観や異なる文化背景をもつ学生同士の「出会い」「ともに学び」「目標に向かって協働する」経験を通じ、「視野の拡大」「異なる文化環境への受容性と寛容性の向上」「社会変革に向けたアクションへの意欲とスキル」を身につけることができます。

参加者は、チームごとに問いとテーマを設定し、オンラインプログラム、フィールドトリップなどを通じた具体的事例からそのテーマを探究していきます。そして、チームの仲間と対話しながら、より良い世界を創るアイデア・アクションを共創し、成果としてチームごとに発表を行います。

このプログラムにより、日本と ASEAN の若者間に長く続く人的ネットワークが形成され、参加者は社会に変化を起こすことが期待されています。

2. 概要

- テーマ：“Envisioning a better world in 2050”
- 参加人数（予定）：30 名程度（ASEAN10 各国・日本 各国 2～3 名）
- 使用言語：英語
- 構成・日程：以下のプログラムで構成されます（いずれも**参加必須**）。*都合により変更する場合があります。

オンラインプログラム		
オリエンテーション	2023 年 7 月 22 日（土）	オンラインでのプログラム日程等スケジュールの説明
オンライン事前研修	2023 年 7 月 30 日（日）	アイスブレイク、チームビルディングのための事前研修
ASEAN フィールドトリップ（5泊6日）		
集合研修	タイ：8月27日（日）～9月1日（金） インドネシア：9月3日（日）～9月8日（金） フィリピン：9月4日（月）～9月9日（土）	詳細は下記
オンラインフォローアップ		
発表準備	2023 年 9 月～11 月 中間研修：2023 年 10 月 15 日（日）	オンラインによるメンターとの発表内容の相談期間および中間研修

日本での視察およびシンポジウム（7泊8日）		
集合研修	2023年11月19日（日）～11月26日（日）	詳細は下記
シンポジウム	2023年11月24日（金）	チームごとに準備したアイデア・アクションの発表。
事後研修	2023年11月25日（土）	プログラム終了後の振り返り

4. ASEAN フィールドトリップ

- 日程 2023年8月～9月のうち 5泊6日 *開催地ごとに異なる
- 目的
 - ・世界的な共通課題のうち、ASEAN 域内で注目度の高い課題について理解を深める。
 - ・実践者の話を聞き、現場を見ることを通じて、チームごとのテーマを探究する。
 - ・対話や活動を行い参加者同士の絆を深める。
- 開催地とテーマ
 - (1) タイ：2023年8月27日（日）～9月1日（金） テーマ：高齢化社会
 - (2) インドネシア：2023年9月3日（日）～9月8日（金） テーマ：環境・防災教育
 - (3) フィリピン：2023年9月4日（月）～9月9日（土） テーマ：多様性
 - *参加者はチームに分かれて、いずれか1か国の研修に参加します。渡航先は事務局が決定します。
 - *プログラムのテーマ、内容は諸事情により変更の可能性があります。
 - *期間中、プレゼンテーションを行います。参加者は各自 PC を持参してください。持参できる PC を保有していない人は、プログラム参加決定時にご相談ください。

5. 日本での視察およびシンポジウム

- 日程 2023年11月19日（日）～11月26日（日） 7泊8日
- 目的
 - ・各地での視察を通じ日本における社会課題の現状について理解を深める。
 - ・日本の大学生との交流の機会を通じ、ASEAN 参加者の日本への理解を深め、日本の大学生に対し国際交流の機会を提供する。
 - ・プログラムで得た経験をもとに、より良い世界を創るアイデア・アクションを発表する。
 - ・プログラム全体を振り返り今後の活動に経験を生かす準備を行う。
- 開催地 広島、京都、東京（予定）
- スケジュール（予定）

DAY		午前（8:30-12:30）	午後（13:00-17:30）	夜間（18:30-20:30）	宿泊
1	11/19（日）		関西空港に到着	オリエンテーション	大阪
2-4	11/20（月）～22（水）	広島、京都、東京など視察			
5	11/23（木）	発表準備			東京
6	11/24（金）	発表準備	シンポジウム	レセプション	東京
7	11/25（土）	事後研修		歓送会	東京
8	11/26（日）	出発（成田または羽田）			

6. 応募要領

- **応募資格**
 - ・ 応募時に ASEAN 大学ネットワーク (ANU) の加盟大学に在籍する学部 1~4 年生。
 - * 加盟大学詳細は別紙参照
 - ・ 在籍している大学の所在国の国籍または永住権を有する者。
 - ・ オリエンテーションを含むプログラムの全日程に参加できる者。
 - ・ 世界的な共通課題や各国の社会課題解決に、自ら何らかの行動を起こしている者、あるいは強い関心がある者。
 - ・ 国際交流、異文化理解に関心がある者。
 - ・ プログラムの趣旨を理解のうえ、主体的に参加し積極的に発言ができる者。主催者が課す課題を定められた期日までに全て提出できる者。
 - ・ 英語での語学力に問題がなく、グローバルコミュニケーションに意欲のある者。
 - ・ 1 年以上海外居住経験 (留学を含む) のない者。
 - ・ 心身ともに健康で全プログラム参加に支障のない者。
 - ・ オンライン交流に必要な機材 (パソコン (スマートフォン不可) のほか、インターネットに接続できる環境等) を準備できる者。
 - ・ 主催者が依頼する行事等に積極的に参加し、協力できる者。
 - ・ プログラム実施中に主催者が撮影した写真・動画等及び、氏名、属性 (所属大学名、国名) について、主催者および関係機関の HP、SNS およびその他広報に用いることに同意する者。

- **参加費** 原則として無料 (プログラム期間中の食事・宿泊費、交通費を主催者が負担)
 - * 交通費は、自宅最寄り空港から開催地までの往復交通費を支給します。

- **提出書類**
 - ① 応募申込書 (Form 1)
 - ② 小論文 (Form 2)
 - * 小論文は日本語で記入してください。

- **応募方法** [こちら](#) の応募入力フォームより、提出書類 (Word または PDF) をご提出ください。
 - * ファイル名は、名前と書類名をご記入ください。例: 「(お名前) _応募用紙」「(お名前) _小論文」

応募入力フォームリンク: <https://jp.surveymonkey.com/r/TASC23>

- **選考方法**
 - 第 1 次選考 書類による選考
 - 第 2 次選考 第 1 次選考通過者に面接を実施
 - * Zoom を使用したオンライン面接で、日本語で 20~30 分程度

- **応募から決定までのスケジュール**

応募受付開始	2023 年 4 月 28 日 (金)
応募書類提出締め切り	2023 年 6 月 4 日 (日)
第 1 次選考 結果通知	2023 年 6 月 9 日 (金) (予定)

第2次選考	2023年6月15日(木)～6月28日(水) いずれかの日で20分程度(オンライン)
第2次選考 結果通知	2023年7月4日(火)(予定)

- **結果通知** 最終結果はEメールでお知らせします。
第2次選考の実施詳細は、第1次選考の合格者へEメールにてご連絡します。
- **参加同意書** プログラム参加にあたり、参加同意書への同意が必要となります。
詳細は第2次選考合格者へお知らせします。
- **その他**
 - ・提出された応募書類は、原則返却しません。
 - ・応募者の個人情報、この選考以外の目的に使用しません。*詳細は別紙2参照
 - ・応募書類提出後から結果通知までの期間は、こまめにEメールを確認してください。

7. 新型コロナウイルス感染症対策について

メインプログラム実施の際は、参加者および講師・職員の健康と安全のために感染防止対策を行います。
具体的な内容は感染状況に応じて変更の可能性があります。

- ・メインプログラム期間中の検温、手指の洗浄とアルコールによる消毒、マスクの着用
- ・研修室の換気、飛沫防止パネルの設置

8. その他

プログラム詳細・応募に関するご質問は以下窓口までお問い合わせください。

独立行政法人 国際交流基金 国際対話部 事業第2チーム

TASC 担当窓口 Eメール: jfgp2@jpf.go.jp

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-6-4 四谷クルーゼ

Website: <https://www.jpf.go.jp/j/>

